

### 広島大学技術センター HP運用WG

## 本日の講習会の流れ

■ FTPソフトの使い方 → ファイルをサーバにアップロードする方法

- 前回(第1回)の復習とその応用
- フォルダ(ディレクトリ)とリンクの関係 →リンクの仕組み:絶対パスと相対パス

■ パスワードによるアクセス制限について → 特定のフォルダ下におけるアクセス制限

### FTPソフトによるログイン方法 ※広島大学IMCのhomeサーバの場合

### ■登録する基本設定は以下の通り

・接続先のサーバ

login.hiroshima-u.ac.jp

- ユーザID(アカウント)
   IMCで登録した個人アカウントの名前
- パスワード
   上記アカウントのパスワード(広大パスワードと同じ)
- ログインしたホームフォルダの下にある public\_html ヘアクセス(ここがHPの置き場所)

### RootFTPの使用例 ※広島大学IMCのhomeサーバにログインした場合



# public\_htmlの内部構造



# **HTMLファイルの基本構造**

<html>
<head>
<title> (ブラウザ上部に表示されるタイトル名) </title>
</head>
<body>

表示させる物の中身はここに記述
※ <00>...

</body> </html>

# 文字のサイズ・色&タグの設定

- 文字のサイズ
  - <font size="*n*">...</font> <h*n*>...</h*n*> (J

(*n*は1~7の整数 etc) (見出しの場合: *n*は1~6の整数)

### 文字の色

<font color="# xx xx xx ">...</font> (xは1~Fの16進数)

※赤(R),緑(G),青(B)の順に,各2桁で表示
 ※デフォルトは黒(#000000) ※背景色のデフォルトは白(#FFFFF)

タグ(font(こ限らず)では、一括設定することも可能
 例: <font size="n" color="#<u>xxxxxx</u>">...</font>

## **文字の装飾** (強調,斜体,上付き・下付き,フォント変更)

■ 強調(太字)

<strong>...</b>

■ 斜体(イタリック文字)

<em>...</em> または <i>...</i>

上付き文字・下付き文字

上付き: <sup>...</sup> ; 下付き: <sub>...</sub>

#### ■ フォント(種類)の変更



# 結合したセルを含むテーブル



### リンク先の指定方法 (絶対パスと相対パス)

■ 絶対パス

http:// から始まるリンク先(=URL自体)

■ 相対パス

閲覧しているページを起点としたリンク先

- 例: フォルダXの子(サブ)フォルダA内に, 現在閲覧しているページ (ex0.html)があるとき,
  - 同一フォルダA内の ex1.html へのパスは, ex1.html
  - Aの子フォルダA-1内の ex2.html へのパスは、A-1/ex2.html
  - Xの子フォルダB内の ex3.html へのパスは、../B/ex3.html
  - Xの親フォルダS内の ex4.html へのパスは、../../ex4.html

# 相対パスとリンク先の関係



# リンクの設定

#### ■ 基本形

<a href=" リンク先 ">…</a>

例1: **演習**で使う photo/index.html からの内部リンク(相対パス)の場合 <a href="car.html">車のページ</a> <a href="../index.html">HOME(トップページ)に戻る</a>

例2: 外部リンク(絶対パス)の場合

<a href="http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html">広島大学</a>

- 別ウィンドウを起動させて表示する場合
   <a href="リンク先" target="blank">...</a>
- 画像をリンクに設定する場合
   <a href="リンク先"><img src="画像ファイル名" alt="…"></a>

### (補足)

#### 補足1: 表示させる画像のサイズについて

1つのページに何枚もの画像を一覧表示させる場合は、
 読み込みに時間がかからないようにするために、表示させる画像の容量を小さくしておく必要がある。
 (もとの画像の縮小版を用意する etc)

### 補足2: URLの変更(移動)について

- 対応するリンクは、すべて変更しなければならない。
   (テキストエディタの「一括置換」機能を利用すれば便利)
- 外部サイトからリンクされている場合は、移動前のページ から移動後のページにリンクできるような配慮が必要。

# アクセス制限の仕組み



### .htaccessの設定 ※ドメインまたはIPアドレスによる制限の場合

- 以下の内容を記述して、ファイルの種類を指定しないで保存
  - AuthType Basic AuthUserFile /dev/null AuthGroupFile /dev/null <Limit POST GET <u>PUT></u>(この部分のコンマの前後は空けない) order deny, allow = 拒否(deny), 許可(allow)の順で実行の場合 deny from all = すべてのホストからのアクセスを一旦拒否 allow from ドメイン or IPアドレス 許可するホストを設定 allow from ... 例: hiroshima-u.ac.jp 133.41. </Limit> ErrorDocument 403 リンク先 = (エラーページをカスタムする場合に追記)

# パスワードによる制限の場合の .htaccessの設定

■ 以下の内容を記述して、ファイルの種類を指定しないで保存

AuthType Basic AuthUserFile  $V.htpasswd = N \pi \nabla - F \nabla r \Lambda V$ (設置場所の変更は可能) AuthGroupFile /dev/null AuthName "Input UserName & Password" = 入力画面の文字列 (日本語を使用してもOK) <Limit POST GET PUT> require valid-user </Limit> ErrorDocument 403 リンク先 +(エラーページをカスタムする場合に追記) ※ この場合は、ユーザーとそれに対応する(暗号化した)パスワードの組を記述した .htpasswd が必要

# パスワードによる制限の場合の .htpasswdの設定

■「ユーザ名:暗号化したパスワード」の組を,以下のように1行 ずつ記述(登録)して,ファイルの種類を指定しないで保存

user:uKgENt2RZKJ9g guest:YkmZ1F08abJyk

パスワードを, DESで暗号化した場合の例

<u>http://www.misskita.com/crypt/</u>で提供されているシステム 等を利用することによって,文字列の暗号化が可能

- DES (Data Encryption Standard) ← 完全解読が実証された=危険?
- MD5 (Message Digest Algorithm 5)

#### HP作成全般(参考になるサイト)

- とほほのWWW入門 (http://hokupon.hp.infoseek.co.jp/html/tohoho/www.htm)
- <u>ホームページ作成教習所(http://www2t.biglobe.ne.jp/~Zipangu/)</u>
- ホームページお役立ち小技集 (http://www.sky.sannet.ne.jp/masapine/homepage/)
   etc
- > アクセス制限の方法について
  - IPアドレスによる制限 (http://www.yuzuriha.sakura.ne.jp/~akikan/kaigai/kaigai6.html)
  - <u>ユーザー名とパスワードによる制限 (http://www.misskita.com/cgi/hi-ho/htaccess/)</u> etc
- > さらに高度なHPを(より便利に)作成できるソフト
  - Adobe Dreamweaver (http://www.adobe.com/jp/products/dreamweaver/)
  - IBM ホームページ・ビルダー (http://www-06.ibm.com/jp/software/internet/hpb/)

etc

```
【car.html のソース】
```

```
<html>
 <head>
   <title>車の紹介ページ</title>
 </head>
 <body bgcolor="#CCCCCC">
   <center>
     <h2><font color="#333333">車の紹介</font></h2>
     <font color="#FFFFF"><strong>TOYOTA ···</strong>(···)</font>
       \langle tr \rangle
      2</u>"><img src="<u>car01.jpg</u>" width="200" height="<u>150</u>" alt="<u>車の画像(その 1)</u>">

360</u>" bgcolor="<u>#COCOCO</u>">2006 年式(新車), 4AT<br>総排気量: 1794cc(= …)<br>(br>10・15 モード走行燃料消費率: 13.0km/L

      \langle tr \rangle
      1999 年のデトロイトショーで公開されたコンセプトカー"XXR"をほぼそのまま市販化。ボディは、…
      \langle p \rangle
     ※ 上記のようなテーブルの繰り返し
     \langle q \rangle
     \langle tr \rangle \langle /tr \rangle
       <a href="./">写真集 INDEX へ戻る</a>
      \langle tr \rangle
     </center>
 </bodv>
</html>
```

#### 第 2 回 HP 講習会 補足資料(2/2)

【リンク設定についての補足】(Web サーバが, フォルダ名の指定で index.html にリンクできるような, 通常の設定になっている場合)

- ・ <a href="./">写真集 INDEX へ戻る</a> ⇒ 現在地のフォルダ(photo)内にある index.html にリンク
- ・ <a href="../">HOME へ戻る</a> ⇒ 現在地のフォルダ(photo)の1階層上位のフォルダ(親フォルダ)にある index.html にリンク

ちなみに ../../ は, 2 階層上位のフォルダにある index.html にリンク

#### 【アクセス制限のファイルについて】

.htaccess や.htpasswd のように, 先頭にピリオドを付けることで, 表面上外部から見えなくすることができる。 これらのファイルを FTP でアップロードしたら, リモート先のフォルダに表示されないが, そこにはファイルが生成されている。

【home.hiroshima-u.ac.jp(IMC サーバ)の場合のパスワードによるアクセス制限について】(パスワードファイルの場所を指定する方法)

(例) アカウント xxxx の人が、パスワード登録ファイル(.htpasswd)をホームディレクトリ直下に置く場合、.htaccess 内の AuthUserFile は<u>絶対パス</u>で記述する。
 AuthUserFile /home/userN/xxxx/.htpasswd (ただし、Nは 1~9 のうち、自分のアカウントが存在するフォルダの番号)

#### 【RootFTP のウィンドウの中で, 先頭にピリオドが付いたファイル(隠しファイル)を表示させる方法】

「接続設定」(「サーバー」→「設定」)登録時に、「接続」タブを「環境」タブに変更して、その中の『「LIST」でファイルー覧取得』のチェックを外す。